

子や職員の上に響く取組期待

根室教育局義務教育指導監

中原 英雄 氏



横顔 2020

4月に自身初の行政職に就いたが、常に現場感覚を忘れない。「校長 教頭への思いに響く熱いなる学校経営のお手伝いができれば」と考

えをいう。現在、根室管内では「ふるさとの里を担う子どもを育む根室教育の推進」をテーマに、様々な取組が行われている。重点を置く学校方向としては、人材育成、組織方向上、連携・協働の強化をキーワードに構えている。

学校現場を回る中、若手教員については「学ぶ意欲がとても高い」と評価する。臨時休業中、ICTを活用しようとする若手が率先して研修する姿がみられたことに加え、「新しい学び方に進んで対応できる若手」

「スキルがある」と目を細める。若手に限らず自発的な研修を企画、様々な取組において校長の果たす役割は大きい。強く感じているのは「形ばかりの研修やセミナーでは、子どもや職員の心に響かない」ということ。

自身も4年間、校長として勤務する中で「多くの課題に様々な手を打つことも多くないことがあった。幸い、熱意あふれる教職員に恵まれ、保護者、地域、教育委員会の方を借ることで「劇的に学校が変化していく様子を体感できた」と振り返る。随行随見を重ね、手応えをつかみ取る取組の尊さを現場に伝えたい方針だ。

なからは、ひだも 昭和31年道教育大訓諭分校卒。同年から教壇に立ち、釧路市立東栄小など4校に勤務。平成17年教壇に昇任し、根室市立厚来小、白糠町立麻降小へ。27年校長に採用され中標津町立橋本小、美幌町立美幌子母小に勤務した。4月からは現職。 昭和38年5月14日生まれ、57歳。 釧路市出身。

希望者 随時受け入れ 全教科 遠隔研修にも対応

【釧路】道教育大附属釧路中学校(自務橋町)は、同校での短期研修「授業力向上セミナー」に参加を希望する教員の随時受け入れを開始した。このセミナーは、同校の職員らによる「授業力の向上セミナー」として、全教科を対象に実施。同校での



希望者の随時受け入れ 全教科 遠隔研修にも対応

希望者の随時受け入れ 全教科 遠隔研修にも対応

公立高配置計画検討協 渡島学区

1・2学級相当調整

6年度以降の4年間で

【釧路】道教委は7月中旬、七飯町内の大中山小で令和6年度までの公立高配置計画地域別検討協議会(渡島学区)を開いた。管内各市町の教育長など約60人が出席。担当者が6年度以降の4年間で1・2学級相当の調整が必要だとする見通しを示した。出席者からは、これまで以上の生徒の進路動向を踏まえ、学級調整を進めるよう、配慮を求める声が上がった。

【釧路】道教委は7月中旬、胆振管内の各市町で公立高配置計画地域別検討協議会を開いた。胆振管内の各市町の教育長など約60人が出席。担当者が6年度以降の4年間で1・2学級相当の調整が必要だとする見通しを示した。出席者からは、これまで以上の生徒の進路動向を踏まえ、学級調整を進めるよう、配慮を求める声が上がった。

胆振管内 高校配置計画検討協議会

西学区3・4学級調

東学区は0・1

【釧路】道教委は7月中旬、胆振管内の各市町で公立高配置計画地域別検討協議会を開いた。胆振西学区は苫小牧市教育・福祉センター、胆振東学区はむろら広域センターなどで開催。高校教育課担当者が令和6年度の計画を検討資料について解説するとともに、6

田島敏明会長を

コロナ禍 停滞最中

道公立学校事務

道公立学校事務職員協会 対策に 助の担 された 役員 専任 の状況 て今 での造 る。働 れるよ いと 本生 おり。 △会幹 課事務 △副会